

## こだいらこども・若者みらいプラン（素案）について

## 1 計画策定の背景

国は、令和5年4月にこども基本法を施行し、これに基づき、従前の「少子化社会対策大綱」・「子供・若者育成支援推進大綱」・「子供の貧困対策に関する大綱」が束ねられ、「こども大綱」に一元化された。また、市町村はこども大綱を勘案してこども施策についての計画を定めるよう努めるものとされた。

小平市ではこれまで、「小平市子ども・若者計画」に基づきこども・若者施策を推進してきたが、こども基本法が策定され、こども施策全体として統一的・総合的に、市民にとって一層わかりやすいものにするため、小平市子ども・若者計画を前倒しで見直すとともに、（仮称）小平市こども計画を策定するものである。

## 2 計画の位置づけ

こども基本法第10条第2項を策定根拠とし、市のこども施策を推進する総合的な計画として、子ども・若者育成支援推進法第9条第2項に規定する市町村子ども・若者計画、子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条第2項に規定する市町村計画を包含する。

また、計画の策定に当たっては、小平市第四次長期総合計画や、関連する個別計画等と整合性を図る。

## 3 計画の期間

令和8年度から令和16年度までの9年間とする。

※小平市子ども・子育て支援事業計画（第三期：令和7年度から令和11年度まで、第四期：令和12年度から令和16年度まで、それぞれ5か年計画）の期間終了に合わせ、次期（仮称）小平市こども計画策定時には2つの計画を統合する。

※小平市子ども・若者計画：平成30年度から令和9年度まで

## 4 計画の対象

本計画の対象は、市内のすべてのこども・若者とその家族、地域住民、事業者とする。

こども・若者の範囲は、0歳からおおむね30歳未満までとするが、取組の内容や施策によっては妊産婦や40歳未満までのポスト青年期の者も対象とする。

また、こども基本法では、「こども」について、心身の発達の過程にある者と定義しているが、本計画におけるこども・若者の年齢区分については以下のとおりとする。

こども：0歳から18歳未満までの者

若者：12歳から30歳未満までの者

※こどもと若者は年齢で区切られるものではなく、重なり合う部分がある。

## 5 計画の策定体制

### (1) 小平市青少年問題協議会

市長の附属機関である小平市青少年問題協議会において、計画策定案等についての意見を聴取する。

### (2) 市民からの意見・要望の収集

計画の策定に当たっては、(1)による公募市民の参加のほか、こどもに関する意識・実態調査を行うとともに、ワークショップ等の機会を活用し、こども等から意見を聴取する。また、計画の素案の段階において、市民意見公募手続を行い、広く市民の意見を収集するよう努める。

### (3) 庁内連携体制

#### ① 庁内検討委員会

庁内関係課で構成する小平市子ども・若者計画庁内検討委員会を、(仮称)小平市こども計画庁内検討委員会に変更し、計画案を調整する。

#### ② 部会

(仮称)小平市こども計画庁内検討委員会に部会を置き、関係課職員で編成し、実態調査の内容を検討するほか、計画案を調整する。

## 6 計画素案の概要

### (1) 第1章 計画の策定にあたって

- ① 計画策定の趣旨と背景
- ② 計画の位置づけ
- ③ 計画の期間
- ④ 計画の対象
- ⑤ 計画の策定体制

### (2) 第2章 小平市のこども・若者を取り巻く現状と課題

#### ① 現状

- ア 統計・調査結果から見える小平市のこども・若者の現状
- イ こども・若者、子育て当事者からの意見

#### ② 小平市子ども・若者計画の総括と課題

### (3) 第3章 計画の基本理念・基本目標

#### ① 基本理念

「こども・若者一人ひとりが 自分らしく幸せな未来をえがけるまち こだいら」

#### ② 基本的な視点

視点1…こども・若者の最善の利益を図る

視点2…こども・若者・子育て当事者の視点を尊重する

視点3…地域の全体でこども・若者の育ちを応援する

③ 基本目標

基本目標1…（こども・若者）すべてのこども・若者の健やかな成長と自立を支える

基本目標2…（家庭）ライフステージに応じて切れ目なく支援する

基本目標3…（地域）地域で安心して子育てができる環境を整える

④ 計画の体系

(4) 第4章 施策の展開

① 重点事業と数値目標

② 施策の展開

(5) 第5章 計画の推進体制

① 計画の推進体制

② 計画の進行管理

7 市民意見公募手続（パブリックコメント手続）の実施

(1) 期間

令和7年11月15日（土）から12月14日（日）まで（30日間）

(2) 方法

市ホームページ、電子メール、ファクシミリ、送付又は持参

(3) 閲覧場所

子育て支援課、市政資料コーナー、市ホームページ、東部・西部出張所、児童館

(4) 周知方法

市報（令和7年11月20日号）、市ホームページ、市公式SNS

8 パブリックコメントにあわせたこどもからの意見聴取

(1) 期間

令和7年11月19日（水）から12月15日（月）まで（27日間）

(2) 方法

市ホームページ（Log o フォームにより回答フォーム作成）、意見箱設置、シール投票、  
寄せ書き

(3) 設置場所

児童館（3館）…意見箱、シール投票、寄せ書き

こども広場（6か所）…意見箱、寄せ書き

(4) 周知方法

ホームページ（キッズページ）、市公式SNS

9 講演会実施について

(1) 目的

こだいらこども・若者みらいプラン策定にあたり、こどもの権利に関する講演会を開催し、こどもの権利に関する啓発を行うとともに、こだいらこども・若者みらいプランパブリックコメントの実施を周知する。

(2) 日時

令和7年11月15日（土） 10:00－11:30

(3) 場所

中央公民館ホール

(4) 講師

石川直宏氏（FC東京コミュニティジェネレーター）

10 今後の予定

令和7年10月29日	青少年問題協議会開催
令和7年11月14日	幹事長会議報告
令和7年11月15日から12月14日まで	市民意見公募手続実施
令和7年12月4日	厚生委員会報告
令和8年2月9日	青少年問題協議会開催
令和8年3月18日	幹事長会議報告
令和8年3月末	計画公表